企画・制作　読売新聞西部本社広告局　P R

人間としての資質を見抜くインターンシップは人材発掘の場

自分に合った将来の職業を探す学生と、人材を求める企業とが出会うインターンシップ制度。しかし、受け入れる企業や機関・団体の数はまだまだ不足し、インターンシップに臨む学生の意識や理解にもかなりの差があるといわれている。そこで、学校法人福原学園の福原弘之理事長・九州共立大学学長と株式会社九電工の橋田紘一社長に「次代を担う人材の育成」をテーマに、インターンシップに参加する意義や成果、今後の課題などについて話し合っていただいた。

教職員が一丸となり9割を超す就職率

――リーマンショック以降の就職活動の状況についてお聞かせください

福原　前年度は厳しい状況にもかかわらず、本学園の九州女子短期大学、九州女子大学、九州女子高等学校が設置している九州共立大学も超える9割の就職率を維持しています。九州女子大学、九州女子高等学校、九州女子短期大学の就職率は100％を超えています。九州女子大学、九州女子高等学校、九州女子短期大学の学生の7割近くがメインで、卒業生の7割近くが専門職を希望しており、ほぼ全員が希望の職に就いています。

今年度は全体的に採用人数が縮小しており、後半期は求人件数の減少も予想されるため、一般企業を対象にした学生の就職活動は厳しいものがあります。学生は危機意識を持って就職活動を行っており、大学・短大ともそれぞれ、これまで培ってきた就職支援のノウハウを最大限に生かしながら教職員が一丸となって学生の就職をサポートしているところです。

――九電工の採用状況などを教えてください

橋田　結論から言うと不景気の時は人を採ろうと思っています。リーマンショック以降、世の中は非常に厳しい状況で、ある意味ビンチですが、人材が飛躍できるチャンスでもあります。今春も昨春と変わらず順調な採用ができた。当初の計画より増やした部門もあります。

採用を中止、そのために10年後、20年後に技術技能の継承などで苦労することもあります。現在、50歳以上の従業員が4割おり、今後10年間でいなくなりますので、長期的な要員計画に基づき採用したため程度の採用を考えています。

弊社のような請負業の会社は人が宝です。人を育てることによって会社の価値が上がる、したがって景気に左右されず、人材も220人近くを採用しないといけないということですね。

株式会社九電工代表取締役社長
橋田 紘一氏

人を育てることが会社の価値を上げる

人間性を育てるキャリア指導の実施

――橋田社長が期待されるのはどんな人材なのでしょうか

橋田　指示待ち人間が徐々に多くなりましたが、自分で考え自分で行動することができる社員をI-人でも多く育てようと思っています。そのために職場内での対話活動を盛んにやらせています。組織的、継続的に人を育てる仕組みとして人間開発部を発足させ、部門ごとに、例えば営業所長、主任クラス、部長、経営幹部などう育てるか、また、新人社員10ケ年育成計画など、目的に沿った詳細なプログラムを作って今年から実施しています。

――学生の就職支援などについて教えてください

福原　企業等から求められているのは学問領域に優れているだけでなく人間性と思うのですが、こんなはずじゃなかったと、3年ぐらいで辞めていく人も結構いますので、だから仕事内容をしっかりと理解したうえで受験してもらう、インターンシップ制度はその点でもいいんじゃないでしょうか。

会社側から言えば、インターンシップは人材発掘の場でもあるので、もっと多くの人が参加してもらえればと考えています。企業のコスト負担になるかもしれませんが、優れた資質を持つ人材を探すためであれば、それは私たちが努力すべきではないかと思います。就労体験期間も2週間、場合によっては1カ月でもいい、学生たちと向き合い、人間としての資質を見抜くためには必要な時間です。

九電工の場合、九州の配電設備を守る仕事に就いた人は相当きついんですでも電力の安定供給をするために自分たちは役立っているという意識も強く、台風による停電復旧のときなんかすごく燃えるわけです。例えば、南九州が停電したときなど、被害の少ない地区の工事車両が九州自動車道インターに何台も集結し、長蛇の列をなして走ってきます。そうすると、すごくモチベーションが上がるんです。あるいは現在、東京都内の高層ビル4棟で電気・空調を手がけていますが、「このビルの電気は俺がやったんだ」という男のロマンみたいなものもあるんですね。そういう部分をインターンシップで経験してもらうと、もっと積極的にもできるんじゃないでしょうか。

――これから社会に出ていく若者へメッセージをお願いします

橋田　最近の若者はちょっと元気がないという気がします。個性もなくなってきています。冒険心とか勇気とか、自己主張とかいう気持ちも、いずれもやや欠けているかなと思います。学生時代にスポーツやボランティア活動で汗を流すことに入ったり、自分は何のために働くのかくらいはしっかりと持っていてほしいですね。生活の糧を得るためだけではなく、両親をはじめとする様々な人の「おかげ」で社会人になったんだ、という自分が感謝の気持ち、そういう心構えの学生だと大歓迎ですね。

福原　学生は男性も女性も明るく、はきはきとした言動が大事です。今の子どもたちは私たちの時代に比べて、いろんなことで恵まれているというか、やや忍耐力が不足しているようにも思います。現在、社会には「フリーター」や「ニート（若年無業者）」と呼ばれる若者が少なくありませんが、そうした社会現象を案じて、私は1週間に一度、大学で学生に対して「感謝」ということについて話しています。「感謝」の気持ちを常に心の中に持っておれば、それに応えるために目的意識や自分は何をしなければならないということがおのずと分かってくると常に話しております。

学校法人福原学園理事長
九州共立大学学長
福原 弘之氏

「感謝」を心の中に持ち目的意識を大事に

企業の努力による優れた人材の発掘

――企業にとってインターンシップ制度が持つ役割やメリット、今後の課題は何でしょう

橋田　就労体験を通して自分は会社に入って何をしたいのか、自分に向いている仕事は何なのかを知ることは大事ではないかと思います。

社員の指導を受けながら作業をするインターンシップ生（株ミドリ印刷）

冒険心と覇気と思いやりをする心構え

福岡県インターンシップを通じて受け入れ・支援をいただいた企業・団体および行政機関
（順不同・敬称略）

ALISAスクール特例
ANAセールス九州特例
NPO法人ユネスカ夢支援隊東
アール・ケービー毎日放送特例
アオヤマ特例
エフコープ生活協同組合
エバーハーモニアプロモーション特例
コカ・コーラウエスト特例
コクヨ九州販売特例
コマツ特例
ジェイアール九州都市開発特例
シーボン玉石ITA特例
セルコムメディコ特例
ソウル西鉄ホテル（特例法人・ナビタル）
トコモサービス九州特例
トヨタ自動車九州特例
なかよし共同作業所
のこのしまアイランドパーク
ヒューマリンリゾート特例
ヒリュー産業特例
ホーリー・アンド・カンパニー特例
レイナル特例
ロール・アップ特例
ロクト石鹸特例
福岡山の上ホテル
（ラクヤ・センタープライズ特例）
芸術の達人
貝塚パルプ製造特例
農機集販特例
学校法人大村文化学園特例ECC
特例NEC
特例sac
特例ZAPAN ROBOTECH
特例TBカ特例
特例アシスタム福岡
特例TTコモ　九州支社
特例ひろ特例法人
アイチューブストリステムズ
アクダル
アセビスハ福岡
アップロ計画
アルシュ
インフィニットマインド
インフィニット西日本
インフロム
エヌケイ計画特例
オーケープ
おねおやま夢工房
オリクレビジョン
オルウンシステム・サービス
キューベン
ちあ島みるくぶらんど
ケニングレ
ゴンタクト
サイコム
サビスハ福岡
サブロ計画
ジェイ・ケー・ビー
ジャパンシステム
スミカ
ソフトバンクBBカスタマーサービス福岡
ソフトバンクモバイル福岡
ソフトバンクモバイル九州
ソフトバンクモバイル西日本
ソフトバンクモバイル東日本
ソフトバンクモバイル北海道
ソフトバンクモバイル東北
ソフトバンクモバイル関東
ソフトバンクモバイル関西
ソフトバンクモバイル中国
ソフトバンクモバイル四国
ソフトバンクモバイル北陸
ソフトバンクモバイル東海
ソフトバンクモバイル沖縄
ソフトバンクモバイル甲信越
ソフトバンクモバイル北関東
ソフトバンクモバイル南関東
ソフトバンクモバイル東京
ソフトバンクモバイル神奈川
ソフトバンクモバイル千葉
ソフトバンクモバイル埼玉
ソフトバンクモバイル静岡
ソフトバンクモバイル新潟
ソフトバンクモバイル長野
ソフトバンクモバイル山梨
ソフトバンクモバイル群馬
ソフトバンクモバイル栃木
ソフトバンクモバイル茨城
ソフトバンクモバイル福島
ソフトバンクモバイル山形
ソフトバンクモバイル宮城
ソフトバンクモバイル岩手
ソフトバンクモバイル秋田
ソフトバンクモバイル青森
ソフトバンクモバイル北海道
ソフトバンクモバイル函館
ソフトバンクモバイル旭川
ソフトバンクモバイル帯広
ソフトバンクモバイル釧路
ソフトバンクモバイル北見
ソフトバンクモバイル室蘭
ソフトバンクモバイル苫小牧
ソフトバンクモバイル札幌
ソフトバンクモバイル小樽
ソフトバンクモバイル北広島
ソフトバンクモバイル千歳
ソフトバンクモバイル恵庭
ソフトバンクモバイル江別
ソフトバンクモバイル岩見沢
ソフトバンクモバイル北斗